

2025年度業務実績報告書

提出日 2026年1月16日

1. 職名・氏名 助教・牛場裕治

2. 学位 学位 修士、専門分野 医療福祉マネジメント学、授与機関 日本福祉大学大学院、授与年 2011年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習

①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等

精神保健ソーシャルワーク論（4）3年生

入門演習（1）1年生

以下副担当として実施

精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（1）3年生、

精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（1）4年生

精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ（1）3年生

精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ（1）4年生

共生社会論（1）4年生

②内容・ねらい

＜精神保健ソーシャルワーク論＞精神保健医療福祉分野で働くソーシャルワーカーが必要とする専門性の習得すること。

＜入門演習＞調査、情報収集と整理、発表の方法をフィールドワークを通して学ぶこと。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫

＜精神保健ソーシャルワーク論＞

理論や技術を確認するためにロールプレイや演習を取り入れている。ディスカッション、グループワークなどを用いて個々の発言を促す工夫も行っている。今年度は精神障害当事者の方1名、精神障害のある方を家族にもつ立場の方1名、学校現場でスクールソーシャルワーカーとして実践している精神保健福祉士1名の計3名にゲストスピーカーの協力を依頼し講義を実施した。

【ゲストスピーカー 3人】

＜入門演習＞

永平寺町と協働し、永平寺町と協働し、町内在住の障害当事者と学生が協働で町内公共交通機関のバリアフリーチェックを行った。また同日本学で実施したダイバーシティミーティングの運営に協力、主催したソーシャルワーカー、障害当事者ヘインタビューを実施した。その模様を動画で記録し、Youtubeチャンネル「フクシのみらいデザイン研究所」にて令和8年1月2日に公開（予定）し、永平寺町内自立支援協議会の場で学生自身が発表する場を設ける。障害当事者や障害福祉サービス事業所職員、行政職員との直接の関わりと、障害者支援の現場実践をみて、福祉理論を考えられるような学びの場づくりを意識している。

【ゲストスピーカー 4人】

【フィールドワーク等 2回】

(2)その他の教育活動

内容

- ・2月27日 四日市市教育委員会令和6年度特別支援教育指導者養成講座講師
- ・6月10日 北陸地区知的障害者福祉協会施設長会議 種別部会会議 相談支援部会分科会講師
- ・7月6日 ACT 福井交流会シンポジウム登壇者（進行）
- ・7月12日、13日、19日、20日 令和7年度福井県要約筆記者養成講座特別講義講師
- ・社会福祉法人大野福祉会（福井県大野市）ケアマネジメント研究会講師（3/18.7/10.9/24.12/3）

- ・ 7 月 15 日、16 日 令和 7 年度福井県障がい者ピアサポート研修（基礎研修）講師
- ・ 7 月 27 日 親&子どものサポートを考える会支援者研修会講師
- ・ 7 月 30 日 とやまケアマネ羅針盤（コンパス）の会 事例検討研修講師①
- ・ 8 月 5 日 永平寺町令和 7 年度要保護児童対策地域協議会研修会 講師
- ・ 8 月 27 日 とやまケアマネ羅針盤（コンパス）の会 事例検討研修講師②
- ・ 8 月 28 日 地域をつなぐネットワークミーティングアワラス！！研修会講師
- ・ 9 月 25 日、26 日 令和 7 年度福井県障がい者ピアサポート研修（専門研修）講師
- ・ 10 月 17 日 三重県朝日町メンタルヘルス講演会（朝日中学校 3 年生 177 名対象）講師
- ・ 10 月 22 日 福井県知的障害者福祉協会職員研修会 分科会 6 講師
- ・ 10 月 23 日 敦賀市地域自立支援協議会 こころの部会 講演会 講師
- ・ 11 月 19 日 とやまケアマネ羅針盤（コンパス）の会 事例検討研修講師③
- ・ 11 月 2・23 日 日本福祉大学質的研究会継続研究会講師
- ・ 11 月 11 日、12 月 9 日 厚生労働省令和 7 年こころの健康づくり対策事業 心のケア相談研修 演習講師
- ・ 11 月 28 日 坂井広域連合介護支援専門員対象研修 講師
- ・ 12 月 11・12 日 令和 7 年度福井県障がい者ピアサポート研修（フォローアップ研修）講師
- ・ 12 月 14 日 令和 7 年度浜松市ヤングケアラーを理解するための講演会 講演 1 講師
- ・ 12 月 17 日 令和 7 年度北陸地区知的障害者福祉協会 地域支援部会・相談支援部会 合同研修会分科会 2 講師
- ・ 日本福祉大学福祉経営学部（通信教育）非常勤講師
- ・ 日本福祉大学中央福祉専門学校非常勤講師

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書 『精神保健福祉士国家試験模擬問題集 2026』(共著) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集, 2025 年 7 月,中央法規	【1 本】
②学術論文(査読あり) 「ヤングケアラー支援における困難と連携体制構築の課題・教育・児童福祉分野支援者への質問 紙調査より」(筆頭著者) 鈴鹿医療科学大学紀要第 3 2 号 (2025)	【 1 本】
③その他論文(査読なし)	【 本】
④学会発表等 第 43 回日本小児心身医学会学術集会 公募企画 5「精神疾患を親に持つ子どもをチームで支える」シンポジスト	【 1 件】
⑤その他の公表実績【 1 本】 「親子を支える, 支援をつなぐソーシャルワーカー」子どもの心とからだ 日本小児心身医学会雑誌 第 34 巻 2 号 (通号第 90 号) 2025 年 8 月 【本紹介】 家族を支えるこどもの日常に寄り添う 漫画『リエゾン』とヤングケアラー フクミラ・ブックス#4 youtube チャンネル: @fukushinomirai-design-lab	
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
(研究代表)	
①精神疾患の親と暮らすヤングケアラーを支援する医療と教育の協働支援モデルの開発 2024 年度 基盤研究(C) (一般)	
(分担研究)	
②精神疾患の親を持つヤングケアラーへの自治体における支援体制構築に関する研究 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 2024 年 4 月 - 2027 年 3 月 長沼 葉月, 森田 展彰, 上原 美子, 牛場 裕治, 吉岡 幸子, 田野中 恭子, 柴生田 英香, 土田 幸子	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	
日本福祉大学質的研究会研修会の開催運営 (年 4 回) ACT 福井設立協議会の研修運営補助 (年 3 回) 日本ケアマネジメント学会 2026 年福井大会運営委員 日本精神保健福祉学会 2026 年福井大会運営委員	

5. 地域・社会貢献活動

・福井県障害者社会参加推進協議会 精神部会 委員 2023 年 4 月～現在に至る ・福井県障がい者差別解消支援地域協議会 委員 2024 年 1 月～現在に至る ・福井県障がい者虐待防止・権利擁護部会部会長 2025 年 4 月～現在に至る ・福井市社会福祉審議会こども専門部会委員 2025 年 4 月～現在に至る ・坂井地区障害児・者総合支援協議会 精神障害部会 委員（特別アドバイザー）2023 年 4 月～現在に至る ・社会福祉法人足羽福祉会虐待防止・第三者委員会外部委員 2024 年 10 月 23 日～現在に至る ・公益社団法人日本精神保健福祉士協会 機関誌編集委員会 委員 2023 年 6 月～現在に至る ・福井県精神保健福祉士協会社会活動部会委員 2021 年 4 月～現在に至る ・CREPE DE GIRAFE 虐待防止委員会 2024 年～現在に至る ・社会福祉法人六条厚生会苦情対応第三者委員会委員 2021 年～現在に至る ・一般社団法人日本ソーシャルワーク協会学校連盟 2024 年度社会福祉士・精神保健福祉士全国統一模擬試験の実施に係る「国家試験合格支援委員会」委員・試験問題作問担当 2025 年 4 月 1 日～現在に至る

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
フィンドレーWG 国家試験支援委員（学科内委員） 公大協担当業務、職場委員
(3)学内行事への参加
オープンキャンパス、高校訪問（金津高校）
(4)その他、自発的活動など